KENWOOD

HFトランシーバー

TS-850S
TS-850D
TS-850V

取扱説明書

お買いあげいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本機は日本国内専用のモデルですので、外国で使用することはできません。

この無線機を使用するには、郵政省のアマチュア無線局の免許が必要です。
また、アマチュア無線以外の通信には使用できません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

©PRINTED IN JAPAN B62-0060-20(MC)
93/12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 92/12 11 10

2. 定格および付属品

2-1. 定　格

仕様＼モデル					TS-850S	TS-850D	TS-850V
一般仕様	電波型式				A3J(LSB, USB), A1(CW), A3(AM), F3(FM), F1(FSK)		
	メモリーチャンネル数				100		
	アンテナインピーダンス				50Ω アンテナチューナー使用時20～150Ω(送信のみ)		
	電源電圧				DC13.8V±15%		
	接地方式				マイナス接地		
	消費電流		受信(無信号時)		2A		
			送信(最大)		20.5A	10A	5A
	使用温度範囲				−10°C～+50°C		
	周波数安定度(−10°C～+50°Cにおいて)				±10×10^{-6}以内		
	周波数確度(室温において)				±10×10^{-6}以内		
	寸法[幅×高さ×奥行き] (　)内は突起物を含む				330×120×334mm (339×135×375mm)		
	重量				約10.9kg		
送信部	送信周波数範囲		160mバンド		1.9075 ～ 1.9125 MHz		
			80mバンド		3.5 ～ 3.575 MHz		
			75mバンド		3.791 ～ 3.805 MHz		
			40mバンド		7.0 ～ 7.1 MHz		
			30mバンド		10.1 ～ 10.15 MHz		
			20mバンド		14.0 ～ 14.35 MHz		
			17mバンド		18.068 ～ 18.168 MHz		
			15mバンド		21.0 ～ 21.45 MHz		
			12mバンド		24.89 ～ 24.99 MHz		
			10mバンド		28.0 ～ 29.7 MHz		
	送信出力	1.9～28MHz	SSB, CW, FSK, FM	MAX	100W	25W	10W
				MIN	20W以下	5W以下	2W以下
			AM	MAX	40W	10W	4W
				MIN	20W以下	5W以下	2W以下
	変調方式		SSB		平衡変調		
			FM		リアクタンス変調		
			AM		低電力変調		
	スプリアス発射強度				−60dB以下		
	搬送波抑圧比(変調周波数1.5kHz)				40dB以上		

B. 100W局の場合

無線局事項書及び工事設計書

周波数帯	空中線電力(W)	電波の型式	周波数帯	空中線電力(W)	電波の型式
1.9M	100	A1	28M	100	A1 . A3 . A3J . F3
3.5M	100	A1 . A3 . A3J . .			
3.8M	100	A1 . A3 . A3J . .			
7M	100	A1 . A3 . A3J . .			
10M	100	A1 . A3J . . .			
14M	100	A1 . A3 . A3J . .			
18M	100	A1 . A3 . A3J . .			
21M	100	A1 . A3 . A3J . .			
24M	100	A1 . A3 . A3J .			

22工事設計	第1送信機	第2送信機	第3送信機
発射可能な電波の型式，周波数の範囲	1.9MHz帯 , A1 , 3.5MHz帯 , A1 , A3 , A3J 3.8MHz帯 , A1 , A3 , A3J 7MHz帯 , A1 , A3 , A3J 10MHz帯 , A1 , A3J , 14MHz帯 , A1 , A3 , A3J 18MHz帯 , A1 , A3 , A3J 21MHz帯 , A1 , A3 , A3J 24MHz帯 , A1 , A3 , A3J 28MHz帯 , A1 , A3 , A3J , F3		
変調の方式	A3J 平衡変調 F3 リアクタンス変調 A3 低電力変調		
終段管 名称個数	2SC 2879×2		
終段管 電圧・入力	13.8V 220W	V W	V W
送信空中線の型式	※	高安数自定装置	A 有（誤差 ） 自 車
その他工事設計	電波法第3章に規定する条件に合致している	添付図面	送信機系統図

保証願

周波数	空中線電力	電波の型式		登録機種の登録番号若しくは名称、並に発射可能な電波の型式、周波数の範囲
1.9MHz	100W	A1 、		
3.5MHz	100W	A1 、A3 、A3J	送信機 第1送信機	A078H
3.8MHz	100W	A1 、A3 、A3J	第2送信機	
7MHz	100W	A1 、A3 、A3J	第3送信機	
10MHz	100W	A1 、A3J	第4送信機	
14MHz	100W	A1 、A3 、A3J	第5送信機	
18MHz	100W	A1 、A3 、A3J	第6送信機	
21MHz	100W	A1 、A3 、A3J		
24MHz	100W	A1 、A3 、A3J		
28MHz	100W	A1 、A3 、A3J 、F3		

ご注意

※使用する空中線の型式を記入してください。
28MHz 100Wの申請は、1992年1月6日よりとなります。